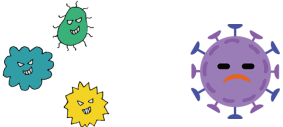


昼の陽射しはまだまだ強いですが、朝夕の風に涼しさを感じられるこのごろ、
いかがおすごでしょうか？夏の疲れがしやすい時期ですので、
くれぐれもお身体を大切になさって下さい。

これからインフルエンザが流行する季節になりますが、今年は新型コロナウイルスも秋冬にかけて
再熱する可能性があります。同時流行にそなえて、両者の特徴をよく知って、
感染予防をしっかりと行いましょう。

インフルエンザと新型コロナウイルスの違いは？



	インフルエンザ	新型コロナウイルス
	呼吸器疾患 深刻な呼吸器疾患は肺炎につながり重症化する	
原因となるウイルス	インフルエンザウイルス	コロナウイルス SARS-COV-2
症状	発熱 悪寒 咳 息切れ 鼻水 鼻づまり 筋肉痛 呼吸困難 喉の痛み 頭痛 嘔吐・下痢（一部の人） ※コロナウイルスのみ味覚障害・臭覚障害	
潜伏期間 感染の可能性のある期間	1～2日 発症前1日から感染後5～7日	1～14日感染から発症まで平均5～6日 無症状の期間も感染性が高い
感染経路	つばが飛び散るくらいの会話 感染している人の咳やくしゃみによる飛沫感染 ウイルスが付着した人や物を触った手で自分の顔を触ることによる接触感染	
ワクチンや治療薬	ワクチンあり 治療薬あり	今のところ、ワクチンや治療薬なし

インフルエンザと新型コロナウイルスの共通する注意点は、どちらも症状が類似していて、感染力が強く、高齢者や基礎疾患のある方は、重症化しやすいことです。症状だけでは、違いを判断することは難しく、診断するには検査が必要となります。
風邪症状がすこしでもある方は、インフルエンザとコロナウイルスの可能性があるため、医療機関を受診する際は、必ずお電話にて来院時間の確認をお願い致します。



一般の患者様(風邪症状のない方)と風邪症状のある患者様と 診察時間と診察場所を分けさせて頂いております。

【風邪症状のある方の診察時間帯】

午前診 11:30~12:00 (受付11:45まで)
午後診 19:30~20:00 (受付19:45まで)

※風邪症状のある方の予約が多いときは11:00~又は19:00~の時間帯で診察する場合がありますので、風邪症状のない方はできるだけ早い時間帯で受診をお願い致します。
患者様にはご不便をおかけ致しますが、何卒ご理解、ご協力のほど宜しくお願い致します。

インフルエンザ・新型コロナウイルス予防しましょう！

インフルエンザ	新型コロナウイルス
流行前のワクチン接種	人との間隔はできるだけ2mあける
外出後、食事前の手洗い アルコール消毒 石けんで30秒もみ洗いし15秒流水です 手洗いでできない時はアルコール消毒だけでも 	
適度な湿度の保持。 加湿器などで部屋を50~60%に保ちましょう 3密を避ける 特にコロナウイルスは密集・密閉・密接を避ける	
十分な栄養とバランスのとれた栄養摂取 体力・免疫力をつけることで感染を防ぎます	
人混みや繁華街への外出を控える ウイルスを保持していても症状がでていない人もいます	
マスクの着用 飛沫感染にマスクは有効です。 	

インフルエンザやコロナウイルスで『病院が怖い』と受診を躊躇してしまうと、かえって持病を悪化させてしまうこともあります。ご自身の判断で治療を中断せずに、受診が不安に感じる時はスタッフにご相談下さい。お電話で診察の予約もできますのでご利用下さい。

インフルエンザも新型コロナウイルスも感染対策は基本的に同じです。
しっかり感染予防を行って今年の冬を乗り切りましょう！

